

見て学び、聞いて学び、 為すことで学び子ども

「松枝小の自慢は、挨拶、掃除、そしてがんばり山です。」

これは、丁度一年前の「一年生を迎える会」での児童代表の言葉です。本校が、日常の教育活動で重点として取り組んでいる挨拶や掃除が、「やっ」と子どもの中に定着してきたな。」と、嬉しい思いで聞いていました。

下の写真は、入学後半年ほど経過した時の一年生の掃除風景です。ひざを床につけて、丁寧に床を水拭きしています。しかも一言も声を発することなく、黙々と床を磨いているのです。



笠松町道德教育連絡会議



一方、別のフロアで掃除をしている高学年の子どもの様子をしてみました。その様子が左の写真です。やはり、同じようにひざを床につけ、黙々と汚れを拭き取っていました。子どもたちは、一体何を考えながら掃除をしているのか、高学年



の子どもに聞いてみると、「何も考えていません。」の言葉が返ってきました。

さて、子どもたちをこれほどまで無心にさせているものは何でしょうか。教師の手本を示しながらの掃除のやり方に関する指導は当然のことですが・・・一年生の子は、

ぞうさんがけをしている時、
〇〇さんが「ピッカピカだね。」
と喋ってくれたので、もつとぞうさんがけをがんばろうと思った。

と話しています。手本を示したりやり方を指導したりするだけでなく教師は、
・きれいにすることのよさや喜びを実感させる指導
・友達のよさに目を向け学ばせる指導
を繰り返しているわけです。子どもは、「見て学び」「聞いて学び」そして「やっ」として、さらに、周囲の賞賛や方向付けの激励で成長していくものです。冒頭の子どもの自慢は、こうした指導や環境の中で生まれてきたものです。

松枝小学校

校長 清水雅裕

「貸します詐欺」にご注意ください

最近、大手金融機関などを装って、「お金を貸します」といった内容の偽者DM(ダイレクトメール)や携帯メール等を送りつけて、保証金や保険金名目でお金を騙し取る新手法の手口が急増しています。

このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。

被害にあわないよう十分ご注意下さい。

「騙されないための心構え三か条」

(第一のポイント)

取引関係のないところから突然送られてくる、「お金貸します」とのダイレクトメール(DM)・携帯メール等にご注意。(低金利で、しかも高額を貸し付けるかのような広告にご注意)

(第二のポイント)

融資をする前に、様々な口実でお金を振り込まそうとする手口にご注意。(保証料、保険料などの名目で必ずお金を要求してきます)

(第三のポイント)

「貸します詐欺」かもしれない

困ったときはこちらへ

岐阜県消費生活センター 058 (265) 0999

受付時間/月曜日～金曜日 8:30～17:15 (祝祭日、年末年始は休み)

または、最寄りの警察署、県地域振興局(事務所)(岐阜・揖斐を除く)、お住まいの市町村の消費生活担当課

ホームページ <http://www.gifu-consumer.or.jp/>

「貸します詐欺」に関する東京都ホームページ <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/kasimasusagi.pdf>

と感じたら、送金の前に以下に問い合わせ。
「貸します詐欺」被害ホットライン
03-5320-4775
(東京都貸金業対策課)